

様式第5号（第5条関係、別表第2関係）

委任状

令和 年 月 日

飯塚商工会議所 様

（委任した者）所在地又は住所 〒

商号又は名称

代表者役職・氏名

印

空き店舗リノベーション事業費補助金の申請について

私、_____は、空き店舗リノベーション事業費補助金の申請について、下記の者を自身に代わる空き店舗リノベーション事業費補助金交付申込者として委任します。

委任されたもの

住所〒

商号又は名称

代表者役職・氏名

印

様式第1号(第5条関係)

空き店舗リノベーション事業費補助金に係る

交付申込書

令和 年 月 日

飯塚商工会議所 様

(申込者) 所在地又は住所 〒

商号又は名称
代表者役職・氏名

印

空き店舗リノベーション事業費補助金につき、募集要領の交付条件等のすべてに同意の上、下記のとおり申し込みます。

記

- 1 補助事業の区分
空き店舗リノベーション事業
- 2 空き店舗所在地

- 3 補助事業等内容
別紙「事業計画書（様式第2号）」のとおり
- 4 補助対象事業費
別紙「事業計画書（様式第2号）」のとおり
- 5 交付を受けようとする補助金等の額及びその算出の基礎
別紙「事業計画書（様式第2号）」のとおり
- 6 添付書類
裏面のとおり

※所有者以外の申請の場合においては、委任状に加え、賃貸借契約書の写し、または管理業務委託に伴う契約書の写しが必要となります。

交付申込書添付書類

補助事業の区分	添付書類
空き店舗リノベーション事業	<input type="checkbox"/> 事業計画書（様式第2号） <input type="checkbox"/> 空き店舗の位置図（様式第3号） <input type="checkbox"/> 誓約書及び同意書（様式第4号-1） <input type="checkbox"/> 同意書（様式第4号-2）（空き店舗の共有名義者がいる場合） <input type="checkbox"/> 委任状（第5号） <input type="checkbox"/> ※委任状を用いての申請の場合 賃貸借契約書の写し、または管理委託に伴う契約書の写し <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 空き店舗の改装に係る図面 <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 空き店舗の改装に係る経費の工事内訳及び工期を明記した2者以上の見積書の写し <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 空き店舗の現状（着工前の内観・外観）の写真 <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 空き店舗と往来が可能な道路と店舗の位置関係が分かる写真 <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 直近の確定申告書（本補助金の申込者）もしくは決算書（申込者が法人となる場合）の写し <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 空き店舗の登記事項証明書の写し

事業計画書【空き店舗リノベーション事業】

1. 空き店舗所有者情報

所在地 法人：本店所在地 個人事業主：住民票住所		〒		
商号又は名称				
代表者役職・氏名				
設立年月		年	月	日
常時使用する 従業員数（人）※		（うちパートアルバイト等： 人 人）		資本金(千円) 千円
業種及び 主要事業内容				
担当者 連絡先	役職・氏名			
	電話番号			
	FAX番号			
	E-mail			

※常時使用する従業員数：労働基準法第20条の規定に基づく「予め解雇の予告を必要とする者」の人数を記載。（法人の場合は役員、個人の場合は事業主と同一生計を営む3親等内の親族は含まれません。）

2. 空き店舗情報

空き 店 舗 情 報	所在地	〒		
	店舗面積			
	店舗家賃	月額	円	
	空き店舗とな っている期間	賃貸物件として募集開始した日： 年 月 日 募集方法：		
空き店舗の所在する 地区の商店街団体名				

3. 事業内容（応募者多数の場合、こちらのシートは重要な審査項目となります）

空き店舗の課題 改装の必要性	
店舗改装工事の内容	
当該店舗における 改装の効果	

地域（商店街）へ与える効果	
その他（本補助事業を使用するにあたり、考えている構想等があればご記載ください。）	
スケジュール （予定）	改装工事期間：2022年12月 日～ 年 月 日 施工業者名：

4. 改装に必要な資金の調達と使途（予算）

(1) 資金調達内訳

区 分	項 目	金 額（千円）	資金調達先
自己資金	貯蓄等		
借入金	親族等からの借入・出資		
	金融機関借入		
補助金	本補助金額		飯塚商工会議所
	他の補助金		
合 計 (A)			

(2) 資金運用（使途）内訳

項 目	詳 細	金 額（千円）	備 考
店舗改装費			
処分費			
その他			
合 計 (B)			

(注) 資金調達内訳と資金使途内訳の合計は一致 (A) = (B)、税込価格で記載ください。

(3) 補助金申込経費

	補助経費内容	税抜き(円)	消費税(円)	小計(円)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
	合 計	(C)		

<補助金額>

① 補助対象経費(税抜) × 補助率(2/3)

_____円 × 2/3 = _____円・・・(ア)
(上記(C)の金額)

② 補助申込額

(ア)の千円未満を切り捨てた額を記入

※ただし、補助限度額(2,000,000円)を超える場合は、「2,000,000円」と記入

_____円

様式第3号（第5条関係、別表第2関係）

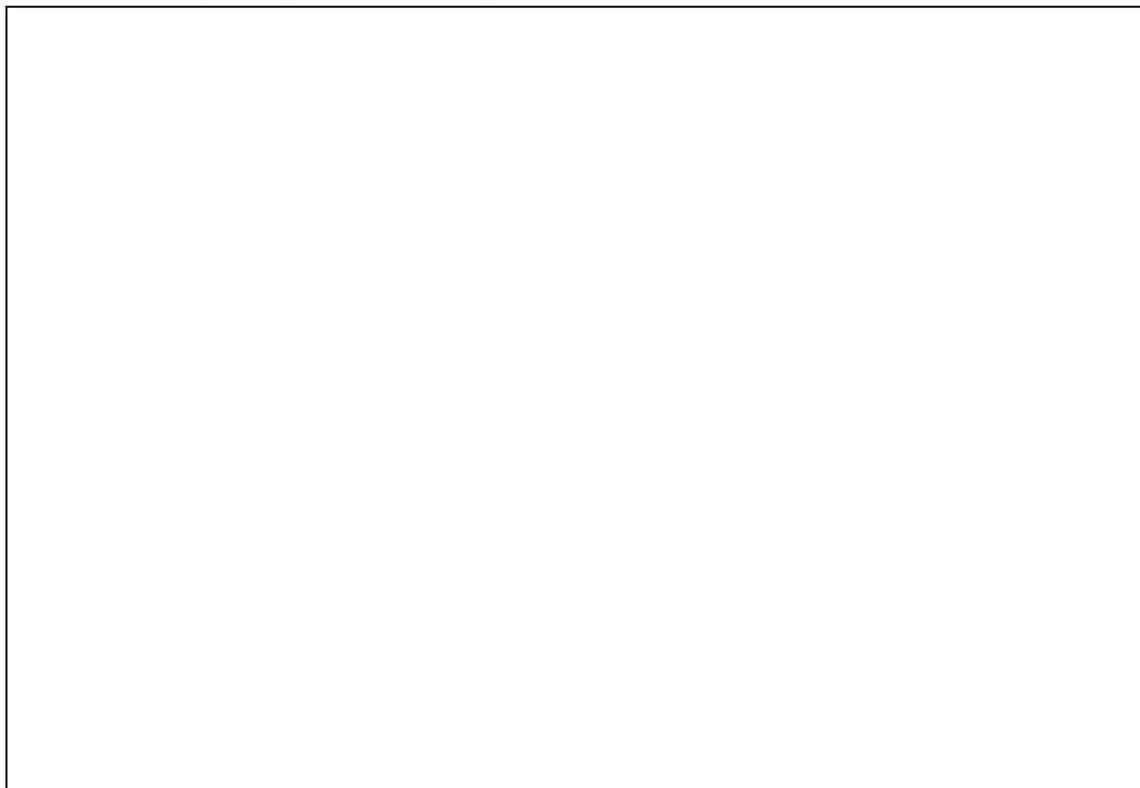
空き店舗の位置図

(1) 所在地： _____

(2) 空き店舗付近の地図



(3) 店舗と往来が可能な道路から見た配置図



誓約書及び同意書

飯塚商工会議所 様

（空き店舗所有者）所在地又は住所 〒

商号又は名称

代表者役職・氏名

印

（委任された者）所在地又は住所 〒

商号又は名称

代表者役職・氏名

印

私は、空き店舗リノベーション事業費補助金の交付申込みを行うにあたり、空き店舗リノベーション事業費補助金交付要綱を確認し、下記事項を守ることを誓約します。

なお、誓約した内容が事実と相違することが判明した場合には、補助金の交付を受けられないこと又は補助金の交付の決定の全部若しくは一部を取り消されることになっても異議はありません。また、これにより生じた損害については、当方が一切の責任を負うものとします。

- 飯塚市市税の滞納はありません。（新型コロナウイルス感染症等の影響により、税の徴収猶予を受けている者を含む。）
- 当該店舗で行う営業活動は、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第5項から第10項及び政治活動及び宗教活動には該当しません。
- 飯塚市暴力団排除条例（平成22年3月29日飯塚市条例第5号）第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員ではありません。
- 上記、暴力団、暴力団員に関与するものではありません。
- 補助事業者の要件審査のため、飯塚商工会議所が必要な場合は、飯塚市暴力団排除条例（平成22年3月29日飯塚市条例第5号）第2条第1号から第2号に規定するものではないか警察機関へ照会することを承諾します。
- 国、県その他の団体の補助又は飯塚市の他の補助制度において補助を受けた同一の補助対象経費は含まれていません。
- 建築基準法、消防法その他関係法令を遵守します。
- 当該地域の商店街活動や地域の活性化に積極的に協力します。
- 飯塚商工会議所が行う現地確認等に協力します。
- 虚偽の申込、報告など、本補助金の交付に関して不正行為を行いません。
- 本補助事業利用後は、募集開始日より1年間の借主募集を行うことを誓約します。
- 本補助事業利用後は、同申請場所では今後、空き店舗リノベーション事業費補助金の申請は出来ないことを確認いたしました。
- 上記項目すべてに同意し、かつ空き店舗リノベーション事業費補助金交付要綱を確認いたしました。

同意書

【空き店舗リノベーション事業 (共有名義の場合)】

飯塚商工会議所 様

下記に所在地する店舗の空き店舗リノベーション事業費補助金 (以下「本補助金」という) の
申込みに当たって、次の事項について共有名義人として同意します。

1. 共有名義人の情報

所在地又は住所 〒

商号又は名称

代表者役職・氏名

2. 補助金申込店舗の所在地

3. 同意事項

- 私は、上記「2. 補助金申込店舗」に係る同一の補助金の交付申込みをいたしません。
- 補助金対象となる改装について、同意します。
- 飯塚市暴力団排除条例 (平成 22 年 3 月 29 日飯塚市条例第 5 号) 第 2 条第 1 号に規定する暴力団、同条第 2 号に規定する暴力団員ではありません。
- 補助事業者の要件審査のため、飯塚商工会議所が必要な場合は、飯塚市暴力団排除条例 (平成 22 年 3 月 29 日飯塚市条例第 5 号) 第 2 条第 1 号から第 2 号に規定するものではないか警察機関へ照会することを承諾します。

(共有名義人 1) 令和 年 月 日

住所 _____

氏名 _____ 印

(共有名義人 2) 令和 年 月 日

住所 _____

氏名 _____ 印

様式第1号(第5条関係)

記入例

法人：代表者印（丸印）
※社印（角印）ではありません
個人事業主：私印
※委任状を用いての申請の場合、委任されたものが申込者となるもの。

空き店舗リノベーション事業費補助金に係る

交付申込書

令和 ●年 △日

飯塚商工会議所 様

(申込者)所在地又は住所

法人：本店所在地
個人事業主：代表者の住民票住所
を記入してください
※委任状を用いての申請の場合、委任されたものが申込者となるもの。

〒●●●-●●●
飯塚市●●××丁目◇◇番
株式会社 ●●●
代表取締役 ●● ●●

〒●●●-●●●
飯塚市●●××丁目◇◇番
株式会社 ●●●
代表取締役 ●● ●●

印

空き店舗リノベーション事業費補助金につき、募集要領の交付条件等のすべてに同意の上、下記のとおり申し込みます。

記

- 1 補助事業の区分
空き店舗リノベーション事業費補助金
- 2 空き店舗所在地
飯塚市●●××丁目◇◇番
- 3 補助事業等内容
別紙事業計画書のとおり
- 4 補助対象事業費
別紙事業計画書のとおり
- 5 交付を受けようとする補助金等の額及びその算出の基礎
別紙事業計画書のとおり
- 6 添付書類
裏面のとおり



注意!

飯塚商工会議所ホームページに掲載している募集要領をご一読のうえ、申込ください。

※各書類は、消えるボールペン、修正液、修正テープ等を使用しないでください。
※訂正する場合は、訂正印が必要です。

※所有者以外の申請の場合においては、委任状に加え、賃貸借契約書の写し、または管理業務委託に伴う契約書の写しが必要となります。

補助事業の区分	添付書類
空き店舗リノベーション事業	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 事業計画書（様式第2号） <input type="checkbox"/> 空き店舗の位置図（様式第3号） <input type="checkbox"/> 誓約書及び同意書（様式第4号-1） <input type="checkbox"/> 同意書（様式第4号-2）（空き店舗の共有名義者がいる場合） <input type="checkbox"/> 委任状（第5号） <input type="checkbox"/> ※委任状を用いての申請の場合 賃貸借契約書の写し、または管理委託に伴う契約書の写し <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 空き店舗の改装に係る図面 <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 空き店舗の改装に係る経費の工事内訳及び工期を明記した2者以上の見積書の写し <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 空き店舗の現状（着工前の内観・外観）の写真 <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 空き店舗と往来が可能な道路と店舗の位置関係が分かる写真 <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 直近の確定申告書（本補助金の申込者）もしくは決算書（申込者が法人となる場合）の写し <input type="checkbox"/> 【申込者の手配書類】 空き店舗の登記事項証明書の写し

すべて添付してください

事業計画書【空き店舗リノベーション事業】

1. 空き店舗所有者情報

所在地 法人：本店所在地 個人事業主：住民票住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 飯塚市〇〇××丁目◇◇番		
商号又は名称	株式会社 〇〇〇		
代表者役職・氏名	代表取締役 〇〇 〇〇		
設立年月	平成〇年〇月〇日	資本金(千円)	(法人のみ記入) 〇〇〇〇〇千円
常時使用する 従業員数(人)※	〇人 (うちパートアルバイト等：〇人)	支店・店舗数	△
業種及び 主要事業内容	※会社全体の事業内容を記入してください。		
担当者 連絡先	役職・氏名	〇〇部 △△ △△	
	電話番号	△△△-△△△-△△△△	
	FAX番号	***-***-****	
	E-mail	△△△△@△△	

書類不備・不足等がある場合に連絡
しますので、日中連絡のつく電話番
号を記入してください

※常時使用する従業員数：労働基準法第20条の規定に基づく「予め解雇の予告を必要とする者」の人数を記載。（法人の場合は役員、個人の場合は事業主と同一生計を営む3親等内の親族は含まれません。）

2. 空き店舗情報

空き 店 舗 情 報	所在地	〒△△△-△△△△ 飯塚市〇〇××丁目◇◇番
	店舗面積	△△△㎡
	店舗家賃	月額 〇〇〇〇〇〇円
	空き店舗とな っている期間	賃貸物件として募集開始した日：令和〇年 〇月 〇日 募集方法：△△不動産に依頼
空き店舗の所在する 地区の商店街団体名	〇〇商店街	

3. 事業内容（応募者多数の場合、こちらのシートは重要な審査項目となります）

<p>空き店舗の課題 改装の必要性</p>	<p>(例) 店舗建設時から、〇〇のように環境が変わり、顧客が〇〇を中心となった。 店舗規模や家賃のミスマッチから長期間にわたり借り手が見つからない状態にあるため、●店舗（店舗数）に分割するもの</p>
<p>店舗改装工事の内容</p>	<p>※改装の必要性に基づき、改装工事の具体的内容を記入してください。</p>
<p>当該店舗における 改装の効果</p>	<p>(例) 改装の必要性で上げた課題を解決するためには、〇〇することにより、ミスマッチが解消され早期の入居者獲得につながる。</p>
<p>地域（商店街）へ与 える効果</p>	<p>※当該店舗の所在する地域や商店街の活性化のためにどのように取組まれるか具体的に記載してください。</p>
<p>その他（本補助事業 を使用するにあたり、 考えている構想等があればご記載 ください。）</p>	<p>※本事業に申し込まれようと思った、きっかけとなる思い、考えなどをご記載ください。</p>
<p>スケジュール (予定)</p>	<p>改装工事期間：令和〇年 ◆月 ◆日～令和〇年 ◇月 ◇日</p>
	<p>施工業者名：◎◎◎◎会社 他、別添見積書のとおり</p>

4. 改装に必要な資金の調達と使途（予算）

記入例

(1) 資金調達内訳

区分	項目	金額（千円）	資金調達先
自己資金	貯蓄等	××××千円	
借入金	親族等からの借入・出資		
	金融機関借入	××××千円	〇〇銀行
補助金	本補助金額	△△△△千円	飯塚商工会議所
	他の補助金	×××千円	●補助金
合計 (A)		×××××千円	

(2) 資金運用（使途）内訳

項目	詳細	金額（千円）	
店舗改装費	〇〇工事 ××工事	××××千円	
		××××千円	
処分費	例、 冷蔵庫他 16 件の処分費等	×××千円	上限 30 万円
その他	×××	×××千円	
合計 (B)		×××××千円	

次ページの
5 (3) 補助金申込経費の
「②補助申込額」を**本補助金額**
欄に記入してください

それ以外の補助金がある場合
は、「他の補助金欄」に金額
と、補助金名を記入してくださ
い

合計金額が
一致すること

(注) 資金調達内訳と資金使途内訳の合計は一致 (A) = (B)、税込価格で記載ください。

記入例

(3) 補助金申込経費

	補助経費内容	税抜き(円)	消費税(円)	小計(円)
1	〇〇工事	×××××××円	×××××××円	×××××××円
2	××工事	×××××××円	×××××××円	×××××××円
3	処分費用	×××××××円	×××××	
4				
5				
6				
合 計		(C) □□□□□□円	×××××××円	×××××××円

前ページの「(2) 資金運用
(用途)内訳」のうち、補助
対象となる経費を抽出してく
ださい

※補助対象経費は、必ず募集
要領でご確認ください

<補助金額>

① 補助対象経費(税抜) × 補助率(2/3)

□,□□□,□□□ 円 × 2/3 = △,△△△,△△△ 円・・・(ア)

(上記(C)の金額)

② 補助申込額

(ア)の千円未満を切り捨てた額を記入

※ただし、補助限度額(2,000,000円)を超える場合は、「2,000,000円」と記入

△,△△△,000 円

この金額を前ページの
4(1)資金調達内訳の
「**本補助金額**」欄に記入して
ください

空き店舗の位置図

(1) 所在地： 飯塚市〇〇××丁目〇〇番

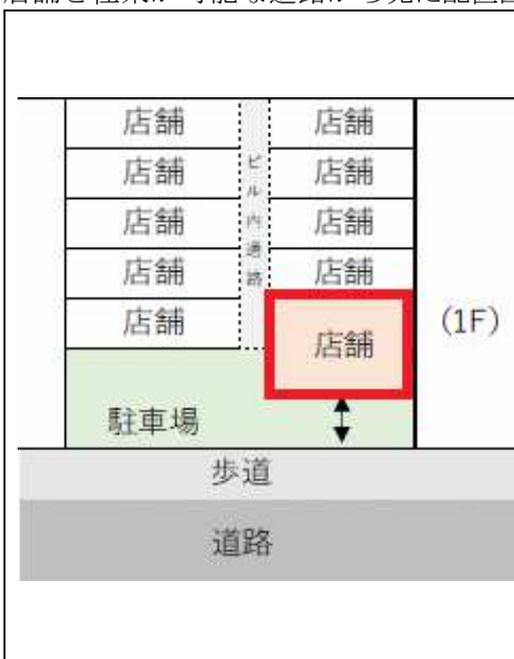
(2) 空き店舗付近の地図

※インターネットの地図サイト等を印刷し別添でも可



隣接店舗との境目が分からない縮尺図については、受付「不可」。
例図については、受付「可」。

(3) 店舗と往来が可能な道路から見た配置図



※立面図ではなく、
平面図を記載すること

記入例

様式第4号-1 (第5条関係、別表第2関係)

令和 ●年 ×月 △日

誓約書及び同意書

飯塚商工会議所 様

法人：代表者印（丸印）
※社印（角印）ではありません
個人事業主：私印
※様式第1号と同じ印

法人：本店所在地
個人事業主：代表者の住民票住所
を記入してください

(空き店舗所有者) 所在地又は住所 〒○○○-○○○
飯塚市○○××丁目◇◇番
商号又は名称 株式会社 ○○○
代表者役職・氏名 代表取締役 ○○ ○○
(委任された者)
所在地又は住所 〒○○○-○○○
飯塚市○○××丁目◇◇番
商号又は名称 株式会社 ○○○
代表者役職・氏名 代表取締役 ○○ ○○ 印

印

私は、空き店舗リノベーション事業費補助金の交付申込みを行うにあたり、空き店舗リノベーション事業費補助金交付要綱を確認し、下記事項を守ることを誓約します。

なお、誓約した内容が事実と相違することが判明した場合には、補助金の交付を受けられないこと又は補助金の交付の決定の全部若しくは一部を取り消されることになっても異議はありません。また、これにより生じた損害については、当方が一切の責任を負うものとします。

- 飯塚市 必ず各項目の内容を確認したうえで、してください (等の影響により、税の徴収猶予を受けている者を含む。)
- 補助事業者の要件審査のため、飯塚市市税の納付状況について照会することを承諾します。
- 当該店舗で行う営業活動は、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第5項から第10項及び政治活動及び宗教活動には該当しません。
- 飯塚市暴力団排除条例（平成22年3月29日飯塚市条例第5号）第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員ではありません。
- 上記、暴力団、暴力団員に関与するものではありません。
- 補助事業者の要件審査のため、飯塚商工会議所が必要な場合は、飯塚市暴力団排除条例（平成22年3月29日飯塚市条例第5号）第2条第1号から第2号に規定するものではないか警察機関へ照会することを承諾します。
- 国、県その他の団体の補助又は飯塚市の他の補助制度において補助を受けた同一の補助対象経費は含まれていません。
- 建築基準法、消防法その他関係法令を遵守します。
- 当該地域の商店街活動や地域の活性化に積極的に協力します。
- 飯塚商工会議所が行う現地確認等に協力します。
- 虚偽の申込、報告など、本補助金の交付に関して不正行為を行いません。
- 本補助事業利用後は、募集開始日より1年間の借主募集を行うことを誓約します。
- 本補助事業利用後は、同申請場所では今後、空き店舗リノベーション事業費補助金の申請は出来ないことを確認いたしました。
- 上記項目すべてに同意し、かつ空き店舗リノベーション事業費補助金交付要綱を確認いたしました。

同意書

【空き店舗リノベーション事業 (共有名義の場合)】

飯塚商工会議所 様

下記に所在地する店舗の空き店舗リノベーション事業費補助金 (以下「本補助金」という) の申込みに当たって、次の事項について共有名義人として同意します。

1. 共有名義人の情報

所在地又は住所 〒○○○-○○○
飯塚市○○××丁目◇◇番
商号又は名称 株式会社 ○○○
代表者役職・氏名 代表取締役 ○○ ○○

※空き店舗 (建物) の共有名義人が
いる場合のみ提出※

共有名義人から同意をとったうえで
ご提出ください

2. 補助金申込店舗の所在地

飯塚市○○××丁目◇◇番

3. 同意事項

- 私は、上記「2. 補助金申込店舗」に係る同一の補助金の交付申込みをいたしません。
- 補助金対象となる改装について、同意します。
- 飯塚市暴力団排除条例 (平成 22 年 3 月 29 日飯塚市条例第 5 号) 第 2 条第 1 号に規定する暴力団、同条第 2 号に規定する暴力団員ではありません。
- 補助事業者の要件審査のため、飯塚商工会議所が必要な場合は、飯塚市暴力団排除条例 (平成 22 年 3 月 29 日飯塚市条例第 5 号) 第 2 条第 1 号から第 2 号に規定するものではないか警察機関へ照会することを承諾します。

(共有名義人 1) 令和 ○年 ×月 ◇日

住所 ××××××

氏名 ××××××

法人：代表者印 (丸印)
※社印 (角印) ではありません
個人事業主：私印

印

(共有名義人 2) 令和 ○年 ×月 ■日

住所 ■■■■■■

氏名 ■■■■■■

印

委任状

飯塚商工会議所 様

（委任した者）所在地又は住所 〒○○○-○○○
飯塚市○○××丁目◇◇番
商号又は名称 株式会社 ○○○
代表者役職・氏名 代表取締役 ○○ ○○

法人：代表者印（丸印）
※社印（角印）ではありません
個人事業主：私印
※様式第1号と同じ印

印

空き店舗リノベーション事業費補助金の申請について

私、代表取締役 ○○ ○○ は、空き店舗リノベーション事業費補助金の申請について、下記の者を自身に代わる空き店舗リノベーション事業費補助金交付申込者として委任します。

委任されたもの
住所 〒○○○-○○○
飯塚市○○××丁目◇◇
商号又は名称 有限会社○○○不動産

代表者役職・氏名

法人：代表者印（丸印）
※社印（角印）ではありません
個人事業主：私印

印